

2019年3月期 決算説明資料

三菱UFJ証券ホールディングス株式会社

2019年4月

連結決算概要

- ・ 連結決算ハイライト P2
- ・ 純営業収益及び販売費・一般管理費 P3
- ・ 業務別概要 P5

主要会社情報

- ・ 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(MUMSS)の状況 P6
- ・ 【ご参考】国内証券会社の状況 P9
- ・ カブドットコム証券(カブコム)・海外現地法人の状況 P10

Appendix

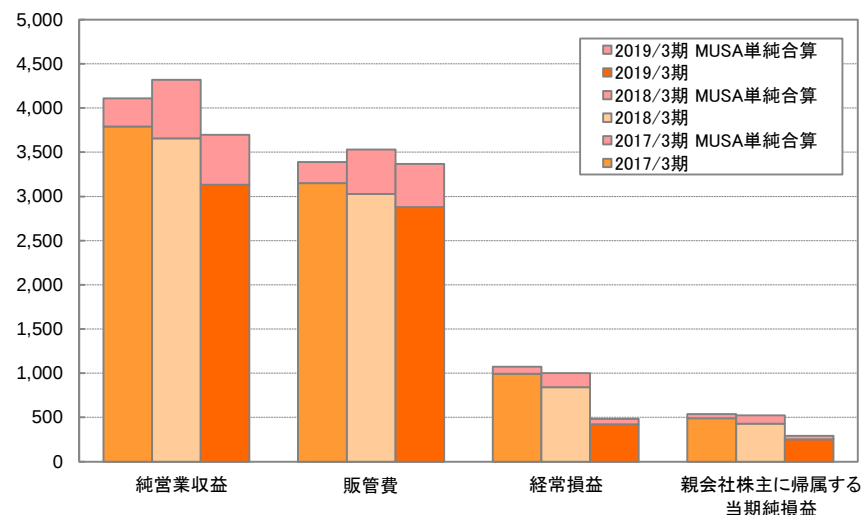
- ・ 連結業績推移(通期・四半期) P11
- ・ 連結貸借対照表の状況 P12
- ・ 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(MUMSS)の状況 P13
- ・ 財務基盤関連指標(格付・自己資本規制比率等) P14
- ・ 市場リスクの状況 P15

年間業績推移

- 純営業収益3,133億円(前期比△14%)、経常損益423億円(同△49%)、親会社株主に帰属する当期純損益251億円(同△41%)
- 2017年3月期3Qより連結対象から外れたMUFGセキュリティーズアメリカ(MUSA)を単純合算した実質ベースでは、純営業収益3,698億円、経常損益486億円
- 尚、MUFGの機能別再編に伴い、三菱UFJ国際投信が持分法適用関連会社から除外

年間業績の推移

(単位:億円)



単位:億円

	2017/3期	2018/3期	2019/3期
純営業収益	3,792	3,658	3,133
販管費	3,151	3,026	2,878
経常損益	995	842	423
当期純損益(親会社株主)	490	431	251

【実質ベース】 ※MUSAとの合算ベースで記載しております。

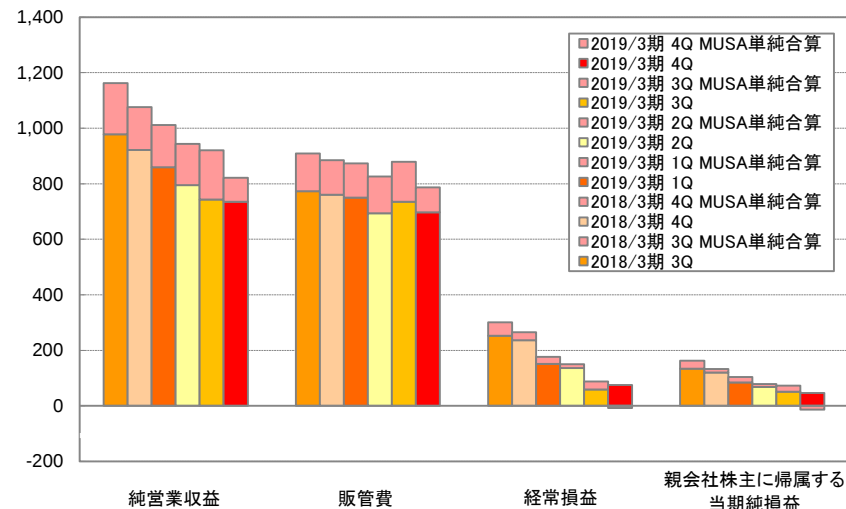
純営業収益	4,110	4,320	3,698
販管費	3,389	3,530	3,369
経常損益	1,075	1,000	486
当期純損益(親会社株主)	538	523	292

四半期業績推移

- 海外拠点が景気減速懸念の高まりによる株価の下落等、市場環境要因による顧客取引減少を主因に前四半期比減収減益となるも、国内拠点はM&A等の投資銀行業務の健闘や前四半期不振であったトレーディング業務の復調により、前四半期比増収増益
- MUSA単純合算後の実質ベースの経常利益は67億円、当期純損益は33億円

四半期業績の推移

(単位:億円)



単位:億円

	2018/3期 3Q	2018/3期 4Q	2019/3期 1Q	2019/3期 2Q	2019/3期 3Q	2019/3期 4Q
純営業収益	978	922	860	795	743	735
販管費	773	761	750	694	735	697
経常損益	253	236	151	136	59	75
当期純損益(親会社株主)	134	120	84	68	51	46

【実質ベース】 ※MUSAとの合算ベースで記載しております。

純営業収益	1,163	1,076	1,011	944	920	821
販管費	909	885	874	827	879	788
経常損益	301	266	178	151	88	67
当期純損益(親会社株主)	163	133	104	80	74	33

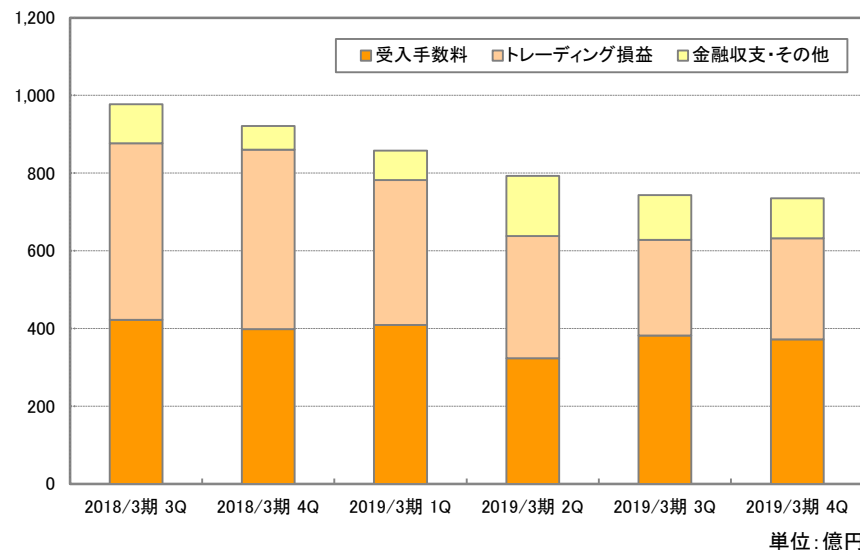
(単位未満切捨)

純営業収益

- 純営業収益735億円(前四半期比△1%)、うち受入手数料372億円(同△2%)、金融収支を含むトレーディング損益363億円(同+0%)
- 金融収支を含むトレーディング損益は前四半期比微増となったものの、受入手数料は前四半期比減収となり、純営業収益は前四半期比減収

純営業収益の四半期推移

(単位:億円)



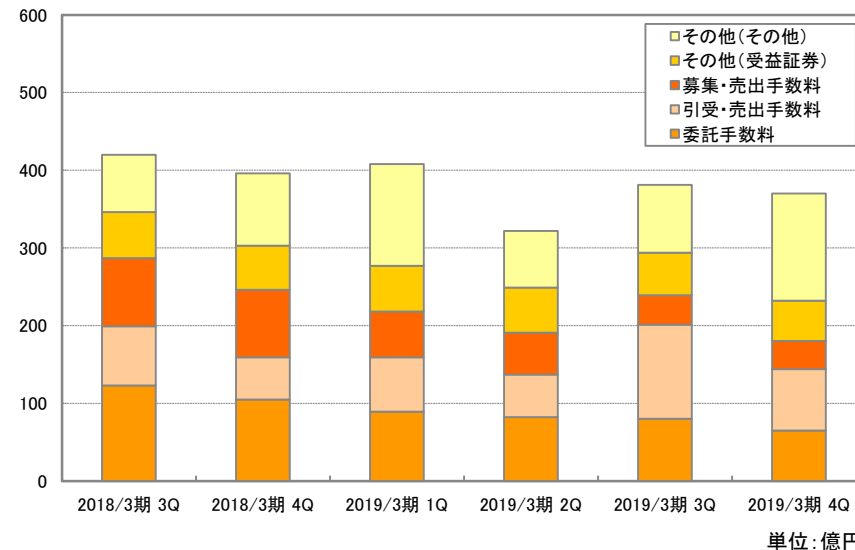
	2018/3期 3Q	2018/3期 4Q	2019/3期 1Q	2019/3期 2Q	2019/3期 3Q	2019/3期 4Q
受入手数料	422	398	409	323	382	372
トレーディング損益	455	462	373	315	246	260
金融収支・その他	100	61	76	155	115	103
合計	978	922	860	795	743	735

受入手数料

- 委託:株式売買代金の低迷を受け、前四半期比減収
- 引受・売出:前四半期の株式の大型案件の反動減で、前四半期比減収も、直近6四半期で2番目の水準を確保
- 募集・売出:顧客の投資意欲減退で販売市場が縮小、前四半期に続き低調
- その他:M&Aの好調を主因に前四半期比大幅増収。直近6四半期で最高の収益を計上

受入手数料の四半期推移

(単位:億円)



	2018/3期 3Q	2018/3期 4Q	2019/3期 1Q	2019/3期 2Q	2019/3期 3Q	2019/3期 4Q
委託手数料	123	105	89	82	80	65
引受・売出手数料	76	54	70	55	121	79
募集・売出手数料	88	87	59	54	38	36
その他の受入手数料(受益証券)	59	57	59	58	55	52
その他の受入手数料(その他)	74	93	131	73	87	138
合計	422	398	409	323	382	372

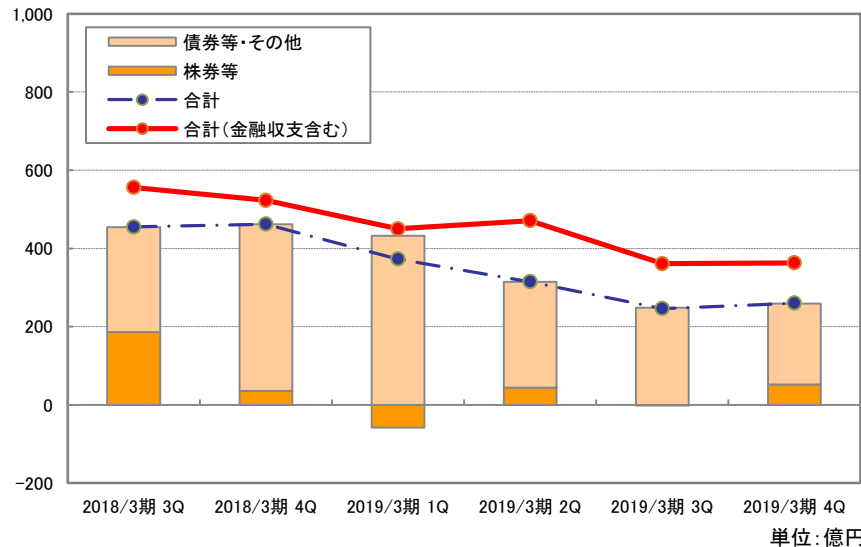
(単位未満切捨)

トレーディング損益

- 国内拠点は前四半期不振であったフィクストインカム業務やエクイティ業務が復調し、前四半期比増収
- 海外拠点はクレジット業務やレーツ業務で苦戦し、前四半期比減収

トレーディング損益の四半期推移

(単位: 億円)



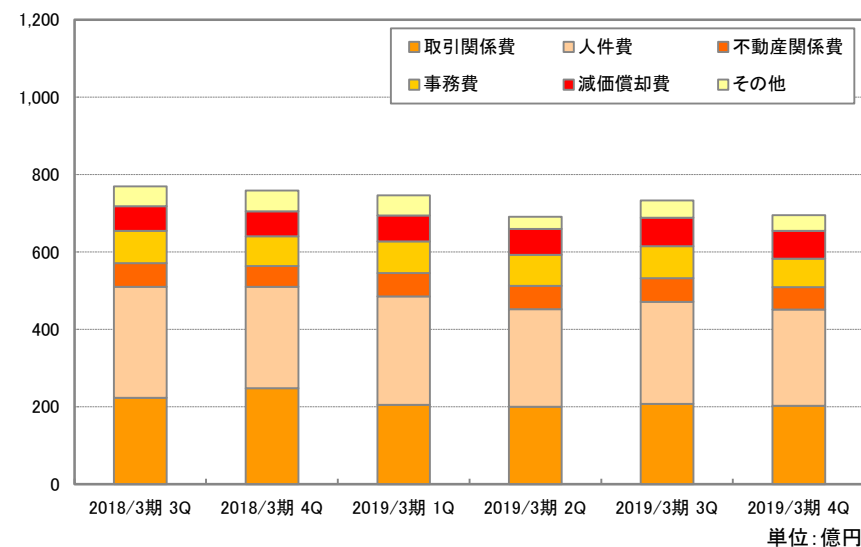
	2018/3期 3Q	2018/3期 4Q	2019/3期 1Q	2019/3期 2Q	2019/3期 3Q	2019/3期 4Q
株券等	186	36	-58	44	-2	52
債券等・その他	268	426	432	271	248	207
合計	455	462	373	315	246	260
金融収支	100	61	76	155	115	103
合計(金融収支含む)	556	523	450	471	361	363

販売費・一般管理費

- 国内外の拠点において抑制的な運営を強化、前四半期比では全ての項目で減少し、直近6四半期で二番目の低水準。前年同期(2018/3期4Q)比では63億円の減少

販売費・一般管理費の四半期推移

(単位: 億円)



	2018/3期 3Q	2018/3期 4Q	2019/3期 1Q	2019/3期 2Q	2019/3期 3Q	2019/3期 4Q
取引関係費	223	248	205	200	207	202
人件費	287	262	280	252	264	249
不動産関係費	61	53	60	60	61	58
事務費	83	77	82	80	83	73
減価償却費	64	65	67	67	73	72
その他	51	53	52	32	45	41
合計	773	761	750	694	735	697

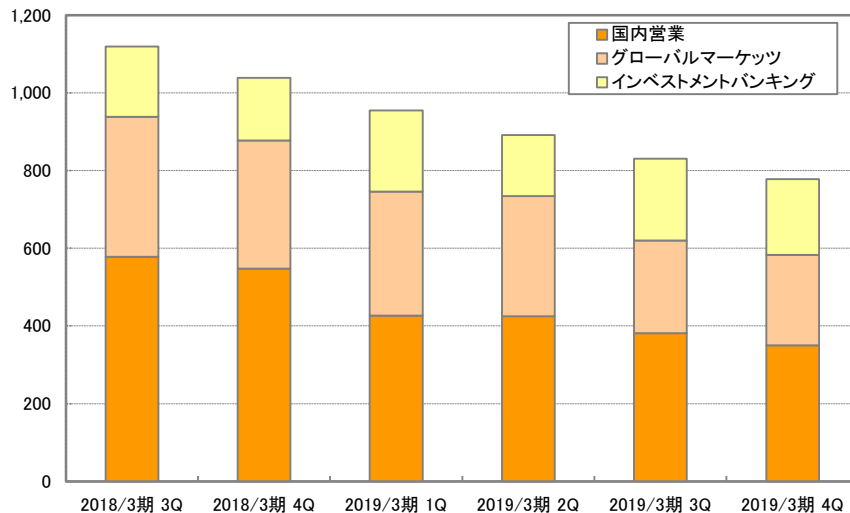
(単位未満切捨)

業務別概要

- グローバルマーケットは前四半期比ほぼ横這いで推移したものの、国内営業とインベストメントバンキングは減収
- 国内営業: 軟調な株価水準や個人株式売買代金の減少により、MUMSSとカブドットコム証券が苦戦し、前四半期比減収
- グローバルマーケット: 国内は、主にフィクストインカム業務の復調により前四半期比増収。一方、海外(10-12月)は、フロープロダクツ業務でポジション運営に苦戦し、前四半期比減収
- インベストメントバンキング: 国内はM&A・不動産が牽引し、前四半期比増収。一方、海外(10-12月)は年末にかけ季節要因もあり減収

業務別収益の推移

(単位: 億円)



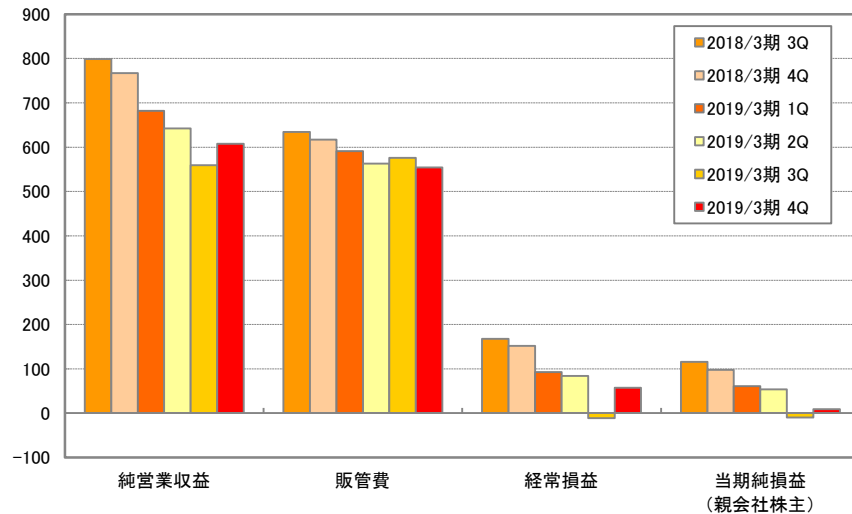
※MUSAを含む管理会計ベース(内部取引控除前)での計数になります。

四半期業績推移

- 純営業収益608億円(前四半期比+8%)、経常損益57億円(前四半期は11億円の損失)、親会社株主に帰属する当期純損益9億円(前四半期は10億円の損失)
- MUMSS単体では、国内営業部門は苦戦も、M&A好調を中心とした投資銀行業務の健闘やトレーディング業務の復調により、前四半期比増収増益
- 三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券(MUMSPB)は、顧客の投資意欲が回復せず、前四半期比横這い

四半期業績の推移

(単位: 億円)



単位: 億円

	2018/3期 3Q	2018/3期 4Q	2019/3期 1Q	2019/3期 2Q	2019/3期 3Q	2019/3期 4Q	2019/3期 合計	前期比
純営業収益	799	767	682	642	559	608	2,491	-441
販管費	634	617	591	563	576	554	2,286	-167
経常損益	168	152	93	84	-11	57	224	-269
当期純損益 (親会社株主)	116	98	61	54	-10	9	115	-209

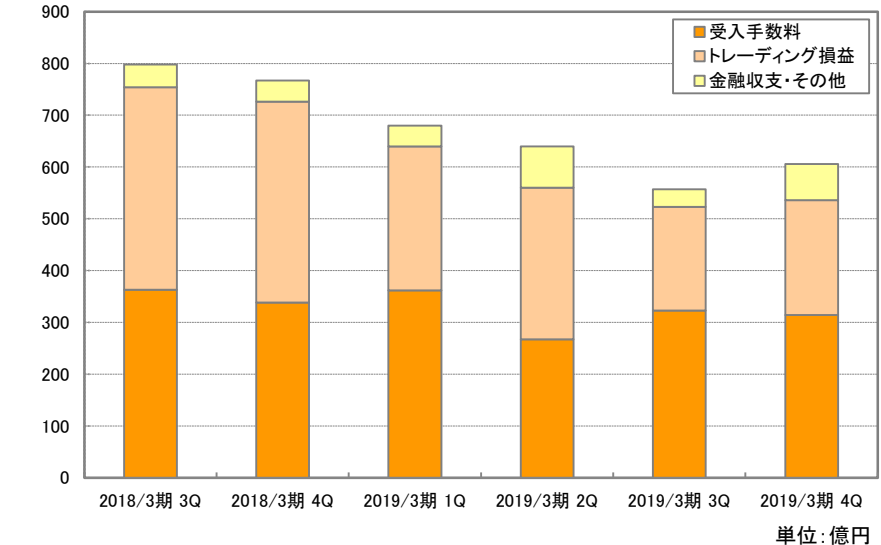
※MUMSPBを含む連結ベースで記載しております。

純営業収益

- 純営業収益608億円、うち受入手数料314億円、金融収支を含むトレーディング損益293億円
- 受入手数料は前四半期比減収となるも、金融収支を含むトレーディング損益は前四半期比増収

純営業収益の四半期推移

(単位: 億円)



単位: 億円

	2018/3期 3Q	2018/3期 4Q	2019/3期 1Q	2019/3期 2Q	2019/3期 3Q	2019/3期 4Q	2019/3期 合計	前期比
受入手数料	363	338	362	267	323	314	1,269	-95
トレーディング 損益	391	388	278	293	200	222	995	-370
金融収支・ その他	44	41	40	80	34	70	226	25
合計	799	767	682	642	559	608	2,491	-441

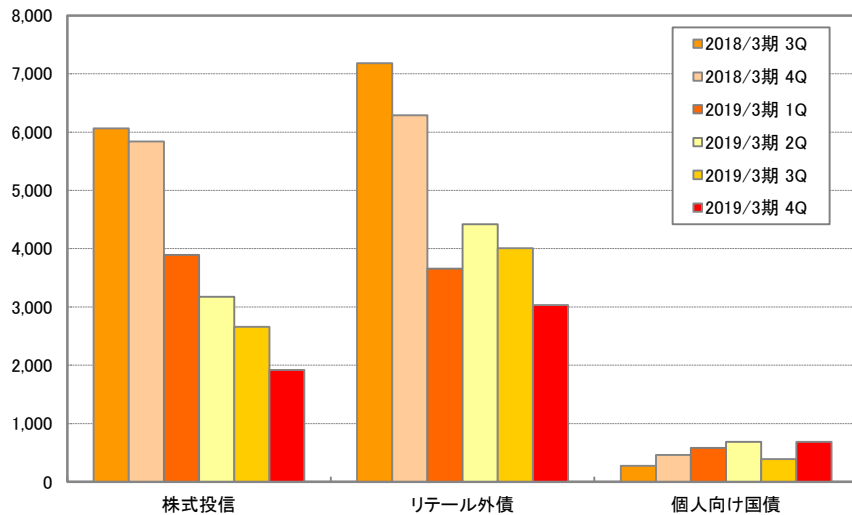
(単位未満切捨)

営業部門商品販売額

- 株式投信は、独自の強みを持つ国内オーナー企業を投資対象とする投信に注力したものの、投信販売マーケットの落ち込みもあり、前四半期比減少
- リテール外債は、MUMSSにおいて仕組債販売が減少し前四半期比減少

販売額の推移

(単位: 億円)



単位: 億円

	2018/3期 3Q	2018/3期 4Q	2019/3期 1Q	2019/3期 2Q	2019/3期 3Q	2019/3期 4Q
株式投信	6,063	5,838	3,894	3,176	2,661	1,921
リテール外債	7,182	6,288	3,655	4,419	4,009	3,030
個人向け国債	277	461	584	687	390	685

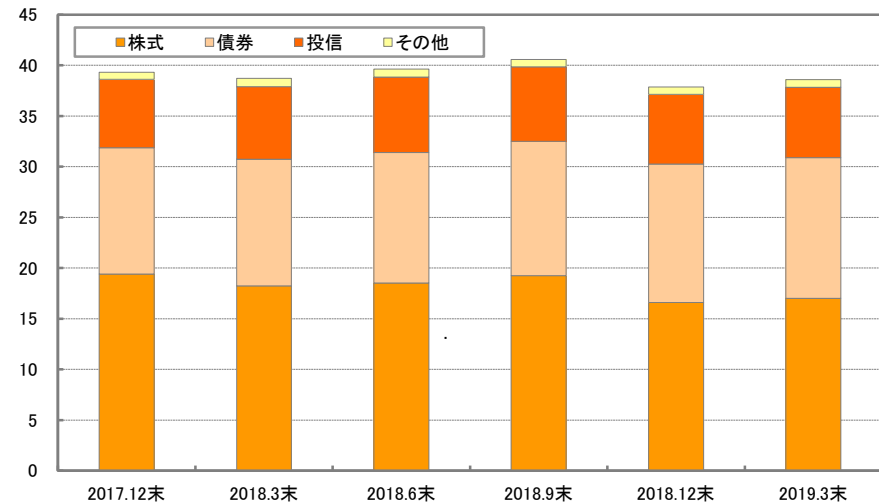
※MUMSPBとの単純合算ベースで記載しております。

預かり資産推移

- 2019年3月末で約38.6兆円。資金導入もプラスで前四半期比増加
- うち、国内営業部門の預かり資産は31.1兆円(2018年12月末 30.6兆円)

預かり資産の推移

(単位: 兆円)



単位: 兆円

	2017.12末	2018.3末	2018.6末	2018.9末	2018.12末	2019.3末
株式	19.4	18.2	18.5	19.3	16.6	17.0
債券	12.5	12.5	12.9	13.2	13.6	13.9
投信	6.7	7.2	7.4	7.3	6.9	6.9
その他	0.7	0.8	0.8	0.7	0.7	0.8
合計	39.3	38.7	39.6	40.6	37.8	38.6

(四捨五入表示)

投資銀行業務 ～ リーグテーブル(2018年4月～2019年3月)

- モルガン・スタンレーとの協働により、クロスボーダー取引を中心に関与し、M&Aアドバイザーで首位。株式についても、ソフトバンク、メルカリ、ルネサスエレクトロニクス等の大型案件に関与するなど、投資銀行業務で高いプレゼンスを維持
 - 著名なメディア等からも高い評価
 - 環境省より、「ジャパン・グリーンボンド・アワード 環境大臣賞 ジャパン・グリーンコントリビューター部門」を受賞
 - 「Asiamoney」誌より、「Best International Bank」を受賞 ※
 - 「Mergermarket」より、「Outbound M&A Financial Adviser of the Year」を受賞 ※
- ※MUFGとモルガン・スタンレーによる日本における証券合併事業(三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFG証券により構成)として受賞

国内債総合シェア※1

順位	証券会社	シェア (%)
1	みずほ証券	23.6
2	野村証券	20.4
3	大和証券	17.6
4	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	16.9
5	SMBC日興証券	16.8
6	東海東京証券	1.4
7	しんきん証券	1.1
8	ゴールドマン・サックス証券	0.8
9	SBI証券	0.4
10	岡三証券	0.2

国内外エクイティ総合シェア※2

順位	証券会社	シェア (%)
1	野村	23.1
2	大和証券グループ本社	17.5
3	三井住友フィナンシャルグループ	15.6
4	みずほフィナンシャルグループ	14.7
5	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	14.3
6	SBIホールディングス	4.5
7	JPモルガン	2.2
8	バンクオブアメリカ・メリルリンチ	2.1
9	シティ	1.3
10	ゴールドマン・サックス	0.9

M&Aアドバイザー(取引金額ベース)※3

順位	アドバイザー	取引金額 (十億円)
1	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	21,917
2	ゴールドマン・サックス	19,714
3	JPモルガン	18,221
4	Evercore Partners	14,935
5	野村	11,878
6	みずほフィナンシャルグループ	11,097
7	シティ	9,410
8	クレディ・スイス	8,708
9	三井住友フィナンシャルグループ	8,469
10	ドイツ銀行グループ	7,572

※1: 出所: REFINITIV及び同社提供のDealWatchDBより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成

普通社債、財投機関債等(高速道路債を含む)、地方債等の国内債主幹事リーグテーブルを集計

※2: 出所: REFINITIVより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成

三菱UFJモルガン・スタンレー証券には、日本企業による国内市場での株式引受案件におけるモルガン・スタンレーMUFG証券の引受分、日本企業による海外市場での株式引受案件におけるモルガン・スタンレーの引受分を含む

※3: 出所: REFINITIVより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成

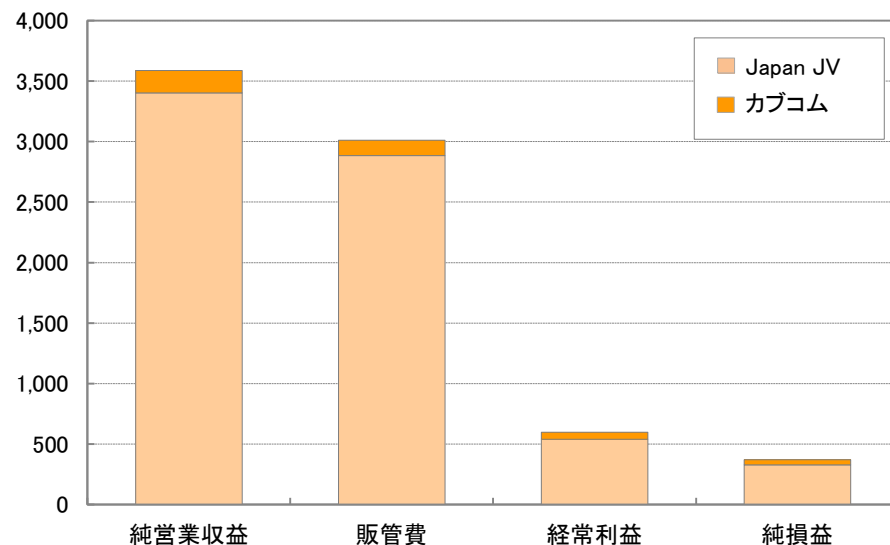
日本企業が関わる公表案件(含、不動産取得案件)。三菱UFJモルガン・スタンレー証券にはモルガン・スタンレーがアドバイザーとなった案件も含む

国内証券会社 業績

- 国内証券会社の純営業収益は、単純合算で3,500億円超を計上。これには、日本におけるモルガン・スタンレーとの証券ジョイントベンチャーの一つで、持分法適用関連会社であるモルガン・スタンレーMUFG証券(MSMS)の純営業収益も全額含まれている
- 『国内証券会社』は、モルガン・スタンレーとの証券ジョイントベンチャーである3社(Japan JV)とカブドットコム証券の合計4社

年間の業績

(単位: 億円)



※ 単純合算ベースで記載しております。

単位: 億円

(国内証券会社単純合算)	2019/3期
純営業収益	3,587
Japan JV	3,402
三菱UFJモルガン・スタンレー証券 連結 (MUMSS+MUMSPB) * 1	2,491
モルガン・スタンレーMUFG証券 (MSMS) * 2	911
カブドットコム証券(カブコム)	184
販売費・一般管理費	3,011
Japan JV	2,885
MUMSS連結	2,286
MSMS	599
カブコム	125
経常損益	598
Japan JV	539
MUMSS連結	224
MSMS	315
カブコム	59
純損益	371
Japan JV	328
MUMSS連結 (親会社株主に帰属する当期純損益)	115
MSMS	212
カブコム	42

(単位未満切捨)

* 1 三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券(MUMSPB)を含むMUMSS連結ベースで記載しております。

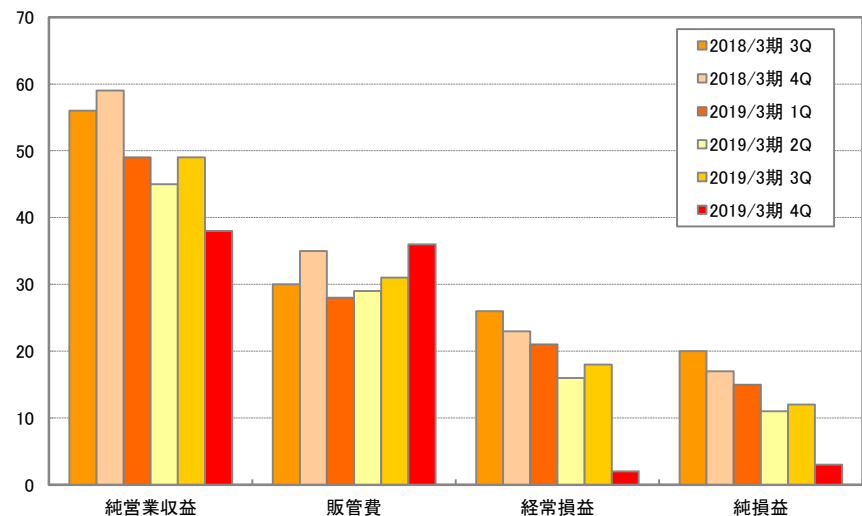
* 2 モルガン・スタンレーMUFG証券は、持分法適用関連会社です。

カブドットコム証券 業績推移

- 個人株式売買代金減少を背景に手数料収入が減少し前四半期減収。一時的な販管費の増加もあり、経常損益は黒字を確保するも2億円の減少

四半期業績の推移

(単位: 億円)



単位: 億円

	2018/3期 3Q	2018/3期 4Q	2019/3期 1Q	2019/3期 2Q	2019/3期 3Q	2019/3期 4Q	2019/3期 合計	前期比
純営業収益	56	59	49	45	49	38	184	-30
販管費	30	35	28	29	31	36	125	-9
経常損益	26	23	21	16	18	2	59	-20
純損益	20	17	15	11	12	3	42	-20

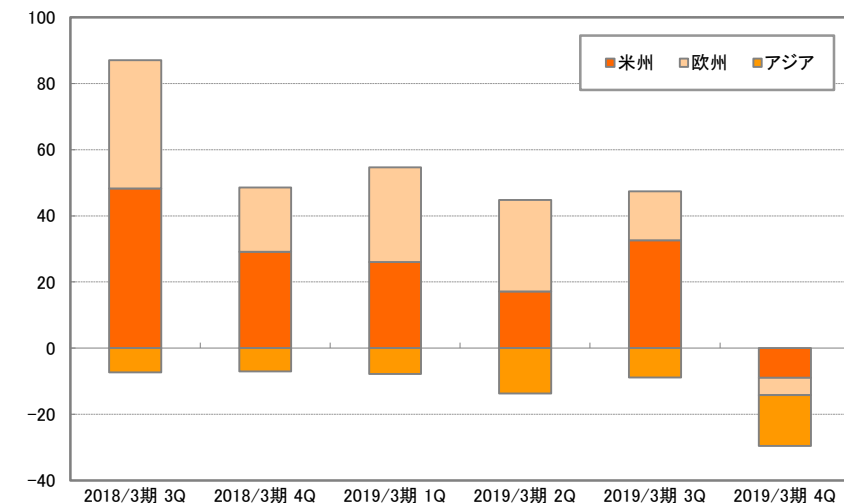
(単位未満切捨)

海外現地法人 業績推移

- 海外全体の経常損益は△29億円と2016/3期4Q以来の赤字計上
- 欧州は、引受業務は前四半期比増収も、顧客フロー低迷によりクレジット業務やレーツ業務が減収となり、赤字を計上
- アジアは、案件乏しく、赤字が継続
- 米州は、引受業務、クレジット業務の減収により、赤字を計上

経常損益: 四半期業績の推移

(単位: 億円)



単位: 億円

	2018/3期 3Q	2018/3期 4Q	2019/3期 1Q	2019/3期 2Q	2019/3期 3Q	2019/3期 4Q	2019/3期 合計	前期比
米州	48.3	29.1	26.0	17.1	32.6	-9.0	66.8	-90.7
欧州	38.8	19.5	28.7	27.7	14.8	-5.2	66.1	-103.3
アジア	-7.3	-7.1	-7.8	-13.7	-8.9	-15.4	-45.9	-26.5
合計	79.8	41.4	46.9	31.1	38.6	-29.7	87.0	-220.6

※ MUSAの四半期実績との合算ベースで記載しております。

(小数第一位未満切捨)

単位：百万円

	通 期		四 半 期					
	2018年3月期	2019年3月期	2018年3月期		2019年3月期			
			3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
営業収益	376,901	371,484	100,449	94,820	92,611	92,925	91,152	94,794
受入手数料	158,576	148,788	42,234	39,828	40,974	32,379	38,218	37,216
トレーディング損益	171,147	119,559	45,551	46,262	37,354	31,575	24,606	26,022
その他の営業収益	0	3	—	0	3	—	—	—
金融収益	47,176	103,133	12,663	8,728	14,279	28,970	28,327	31,555
金融費用	11,075	58,085	2,584	2,616	6,608	13,414	16,815	21,248
純営業収益	365,825	313,399	97,864	92,203	86,003	79,511	74,337	73,546
販売費・一般管理費	302,603	287,812	77,305	76,109	75,042	69,473	73,535	69,760
営業損益	63,222	25,586	20,559	16,094	10,960	10,037	801	3,785
営業外収益	22,482	18,863	5,291	7,810	5,616	3,892	4,997	4,357
営業外費用	1,498	2,086	523	216	1,380	262	-103	547
経常損益	84,206	42,363	25,326	23,688	15,196	13,668	5,903	7,595
特別利益	179	5,877	—	84	53	1,611	-1	4,213
特別損失	827	1,379	304	505	218	68	46	1,046
法人税等	20,946	10,574	5,357	6,127	3,468	4,262	-575	3,418
非支配株主に帰属する当期純損益	19,419	11,145	6,229	5,129	3,091	4,055	1,293	2,704
親会社株主に帰属する当期純損益	43,192	25,141	13,435	12,009	8,471	6,892	5,137	4,640

（単位未満切捨）

単位:十億円

	2018年 3月末	2019年 3月末	増減額
資産の部			
流動資産	21,761	23,957	+2,195
現金・預金	2,148	1,977	-170
トレーディング商品	9,665	10,607	+942
有価証券担保貸付金	7,266	8,981	+1,714
その他	2,681	2,390	-291
固定資産	582	551	-31
有形固定資産	37	28	-9
無形固定資産	109	108	-0
投資その他の資産	436	414	-21
資産合計	22,344	24,508	+2,164

	2018年 3月末	2019年 3月末	増減額
負債の部			
流動負債	19,712	21,670	+1,957
トレーディング商品	8,608	9,321	+713
有価証券担保借入金	5,040	6,173	+1,133
短期借入金	2,155	2,517	+362
その他	3,909	3,657	-251
固定負債	1,630	1,885	+254
社債	1,013	1,244	+231
長期借入金	604	628	+23
その他	12	12	-0
負債合計	21,347	23,559	+2,212
純資産の部			
株主資本	725	702	-23
その他の包括利益累計額	-13	-30	-16
新株予約権	0	0	+0
非支配株主持分	284	276	-7
純資産合計	996	948	-47
負債・純資産合計	22,344	24,508	+2,164

(単位未満切捨)

MUMSS(単体)

単位:百万円

■ 損益計算書

	通 期	
	2018年3月期	2019年3月期
営業収益	261,997	227,925
受入手数料	117,905	113,273
トレーディング損益	116,744	83,066
その他	0	3
金融収益	27,345	31,582
金融費用	7,130	9,001
純営業収益	254,866	218,923
販売費・一般管理費	218,732	205,339
営業損益	36,134	13,584
営業外損益	7,830	9,222
経常損益	43,964	22,806
特別損益	-160	-434
法人税等	10,744	6,807
純損益	33,060	15,564

四 半 期					
2018年3月期		2019年3月期			
3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
72,335	69,781	61,911	58,639	51,228	56,145
31,683	29,642	32,398	23,167	29,342	28,365
34,441	33,786	23,717	25,146	15,819	18,382
—	0	3	—	—	—
6,211	6,351	5,792	10,324	6,066	9,398
1,716	2,224	1,769	2,284	2,617	2,330
70,619	67,557	60,142	56,354	48,610	53,815
56,883	55,238	53,084	50,402	51,918	49,933
13,736	12,318	7,058	5,952	-3,307	3,881
3,057	588	4,606	918	3,039	657
16,794	12,907	11,665	6,870	-268	4,538
—	-143	-218	-56	-45	-113
3,877	3,958	1,944	2,015	-1,031	3,878
12,917	8,805	9,502	4,798	717	546

■ 貸借対照表

	2018年3月末	2019年3月末	増減額
流動資産	12,699	13,260	+561
現金・預金	1,775	1,647	-128
トレーディング商品	6,561	7,359	+797
有価証券担保貸付金	3,250	3,279	+28
その他	1,111	975	-136
固定資産	169	160	-9
有形固定資産	24	22	-2
無形固定資産	59	58	-1
投資その他の資産	85	79	-5
資産合計	12,868	13,421	+552

単位:十億円

	2018年3月末	2019年3月末	増減額
流動負債	12,007	12,576	+569
トレーディング商品	6,243	6,490	+247
有価証券担保借入金	2,012	2,242	+230
短期借入金	2,324	2,639	+314
その他	1,427	1,204	-222
固定負債	456	442	-14
長期借入金	445	431	-14
その他	11	10	-0
負債合計	12,466	13,021	+554
純資産	402	399	-2
負債・純資産合計	12,868	13,421	+552

MUMSPB(単体)

単位:百万円

■ 損益計算書

	通 期	
	2018年3月期	2019年3月期
純営業収益	38,519	30,358
経常損益	12,312	7,520
純損益	8,447	5,168

四 半 期					
2018年3月期		2019年3月期			
3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
9,348	9,184	8,107	7,878	7,361	7,011
2,853	2,814	2,161	2,019	1,696	1,642
1,954	1,929	1,487	1,384	1,155	1,141

(単位未満切捨)

外部格付

- MUFGグループの中核総合証券会社であることも背景に安定的な格付水準を維持

R&I

JCR

Moody's

S&P

Fitch

三菱UFJ証券ホールディングス

長期格付	AA-	AA	A1	A-	-
短期格付	a-1+ *	-	P-1	A-2	-

三菱UFJモルガン・スタンレー証券

長期格付	AA-	AA	A1	A	A
短期格付	a-1+ *	-	P-1	A-1	F1

MUFG Securities EMEA plc

長期格付	AA- **	AA **	A1	A	-
短期格付	-	-	P-1	A-1	-

MUFG Securities (Canada), Ltd.

長期格付	-	-	-	A	A
短期格付	-	-	-	A-1	F1

MUFG Securities (Europe) N.V.

長期格付	-	-	-	A	-
------	---	---	---	---	---

*CP格付

**MTNプログラム格付（優先債）

自己資本関連指標

- 2019年3月末の自己資本規制比率は引き続き十分な水準を確保
- MUSHD連結の資本の状況は大きな変動なし

自己資本規制比率 MUMSS単体

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社の当期の自己資本規制比率につきましては、下記URLに掲載しております。

https://www.sc.mufg.jp/company/finance/cp_ratio.html

純資産関連指標 MUSHD連結/MUMSS

単位: 億円

MUSHD連結	2017.12末	2018.3末	2018.6末	2018.9末	2018.12末	2019.3末
資本金	755	755	755	755	755	755
純資産合計	9,891	9,966	9,631	9,614	9,600	9,487

MUMSS	2017.12末	2018.3末	2018.6末	2018.9末	2018.12末	2019.3末
資本金	405	405	405	405	405	405
連結	4,243	4,066	4,008	4,072	3,978	3,984
単体	4,231	4,024	4,010	4,064	3,992	3,998

（単位未満切捨）

トレーディング業務のバリュー・アット・リスク (VaR)

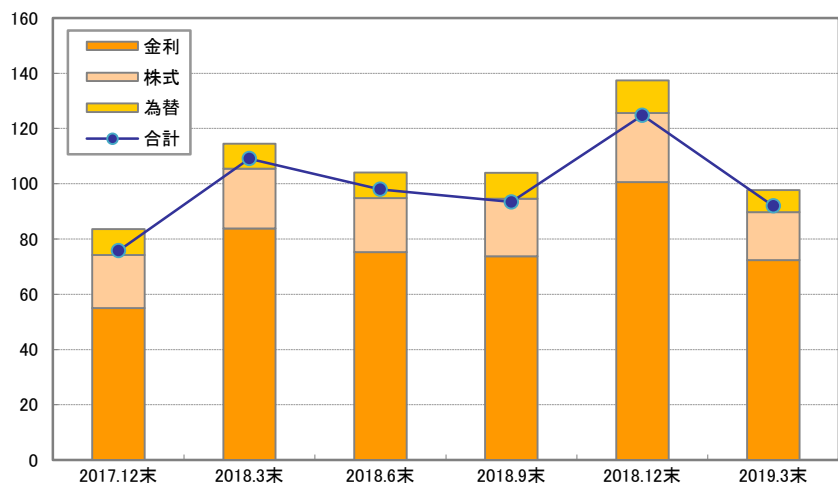
- 国内拠点の国債ポジション減少を主因に金利リスクが減少

VaRの計測手法

ヒストリカルシミュレーション法(保有期間 10日、信頼区間 99%、観測期間 701営業日)

リスクカテゴリー別VaRの四半期推移

(単位:億円)

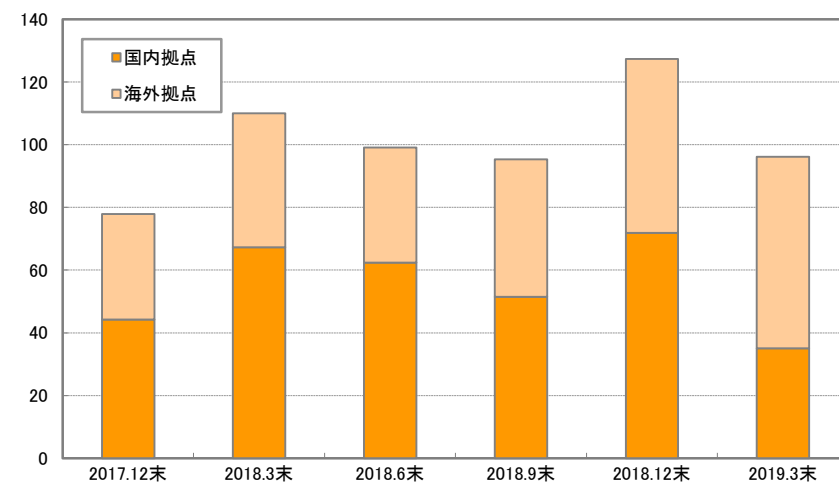


単位:億円

	2017.12末	2018.3末	2018.6末	2018.9末	2018.12末	2019.3末
金利	55	84	75	74	101	72
株式	19	22	20	21	25	17
為替	9	9	9	9	12	8
合計	76	109	98	93	125	92

拠点別VaRの四半期推移

(単位:億円)



単位:億円

	2017.12末	2018.3末	2018.6末	2018.9末	2018.12末	2019.3末
国内拠点	44	67	62	51	72	35
海外拠点	34	43	37	44	55	61
合計	76	109	98	93	125	92

(四捨五入表示)

国内拠点: 三菱UFJモルガン・スタンレー証券

海外拠点: MUFG Securities EMEA plc, MUFG Securities Asia Limited, MUFG Securities (Canada), Ltd.



三菱UFJ証券ホールディングス

本資料は、2019年3月期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入または売却の勧誘または推奨を目的としたものではありません。本資料は、2019年4月26日現在のデータに基づき作成されており、本資料に含まれる財務情報等は、監査法人によるレビューの対象外です。本資料に掲載されている事実および見解は、本資料作成時点において当社が認識している事実および当該時点における当社の見解であり、これらの情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。その他、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。なお、本資料のいかなる部分についても、著作権その他一切の権利は当社に帰属しており、電子的方法を含め、いかなる方法または目的であれ、当社に無断で複製、配布、転送等を行うことが禁止されますので、この点をご了承の上、本資料をご覧ください。